

平成25年12月20日
消 防 庁

「平成25年版消防白書」の公表

消防白書は、国民の生命、身体及び財産を災害等から守る消防防災活動について紹介するものであり、毎年刊行しています。

平成25年版消防白書は、緊急消防援助隊の即応体制の強化、消防団の充実・強化、最近発生した火災の状況を踏まえた防火安全対策の徹底などについて記述した特集と、火災や風水害を始めとする各種災害の現況と課題、消防防災の組織や活動等について記述した本編で構成されています。

なお、消防白書は、消防庁のホームページに掲載するとともに、政府刊行物サービスセンターや主要書店などで販売されます。

【消防白書の構成】

特 集

- 東日本大震災について
- 緊急消防援助隊の即応体制の強化等
大規模災害に即応するための機動力の強化、エネルギー・産業基盤災害即応部隊の創設 等
- 市町村の消防の広域化
広域化の推進の背景、関係機関の取組、広域化の進捗状況、基本指針の改正 等
- 消防団の充実・強化
消防団入団の促進、消防団の装備・資機材、教育訓練の充実 等
- 最近の火災を踏まえた防火安全対策
スプリンクラー設置基準の強化、屋外イベント会場の防火管理や消火器の設置義務付け 等
- 消防防災通信基盤の強化
消防救急無線のデジタル化、Jアラートによる迅速な情報伝達、G空間情報の活用 等

本 編

- 災害の現況と課題（火災予防、風水害対策、震災対策、原子力災害対策 等）
- 消防防災の組織と活動（消防体制、教育訓練体制、救急体制、救助体制 等）
- 国民保護への対応
- 自主的な防火防災活動と災害に強い地域づくり
- 国際的な課題への対応
- 消防防災の科学技術の研究・開発
- 附属資料



消太

消防庁総務課 小谷政策評価広報官
落合事務官

TEL : 03-5253-7521

FAX : 03-5253-7531